

GQ的リーダー論
ビジネスは「鈍感力」より、
「撤退力」が大切です。

6 June
2008 No.61
¥580

ハリウッドの“フィクサー”!? ジョージ・クルーニーに 見るリーダー論。

ガンバレGYOZA! 旨い餃子とビールは男の必需品。

メディア王R・マードックが取締役に
指名したのは、27歳の歌姫!?

ON&OFF“使える”トロリーバッグはこれだ!

大人の時間を演出する、リクス・カジュアル。

“G級”グルメ開店 誰でもできるモテレシピ。

ジャケット対応のシック・カーゴパンツをゲットせよ。

“アンチエイジ”は30代から! 「男の美容」最新事情。

別冊付録

GQ

JETSETTER
第2弾

今、泊まって、観て、体験して、味わうべき東京。

guide > tokyo **東京コンシェルジュ**

new hotel

stay

こだわりの個性派ホテルが、続々とニューオープン!!

最新ホテルというと、超一流の高級ホテルばかりが話題になりがち。けれど、じつは最近の東京では、リーズナブルなプライスのちょい小さめホテルに、面白いのが増えている。若いクリエイターにインテリ

アをデザインさせたり、海外の高級ブランドを設備に採用したり……。なかには快適な眠りにこだわった部屋なんてものもある。しかもいずれも、ビジネス街にアクセスのいい立地。これは泊まるしかない!!



CLASKA

〈IDÉE〉で商品企画などをつとめた大熊健郎氏など、クリエイターとともに、リニューアルオープン。新しく和室も登場、玄米を使った旬菜レストランも併設している。●目黒区中央町1-3-18 ☎03-3719-8121 1泊12,600円～



CUBE HOTEL EXPRESS

「シンプルは心地よさ」をキーワードに、4月にオープンしたこのホテル。全室シャワールーム、全室禁煙、肌ざわりのよいタオルや、寝心地のよいベッドなど、基本にこだわった。●台東区上野6-7-19 ☎03-5807-5500 1泊7,800円～



HOTEL THE GLANZ

「大人の落ち着いた空間」をコンセプトに、個性豊かな21室。広いバスルームには、フローバス、LED、浴室テレビもついており、癒しの時間を過ごせる。朝食はルームサービス。●港区麻布十番2-21-3 ☎03-3455-7770 1泊27,000円～



REMM 秋葉原

「快眠」をキーワードにしたデザインホテルが秋葉原駅前にオープン。ドイツ製レインシャワーを全室完備。テンボラリスリーブとして、日中や夕方の仮眠にも利用可能。●千代田区神田佐久間町1-6-5 ☎03-3254-0606 1泊14,275円～



赤坂グランベルホテル

地下に、劇場『赤坂レッドシアター』を併設した新スタイルのホテル。「大人の質感」をイメージした室内は、グレーや、ウォールナツツ色を基調とした落ち着いた雰囲気になっている。●港区赤坂3-10-9 ☎03-5575-7130 1泊13,800円～



ダイワロイネットホテル東京大崎

ホテルの中でも、スムーズにビジネスを進めたい人におすすめ。ビジネス向けのロングデスクや、疲れにくいディレクターチェアを完備。ビジネスエグゼグティブルームがおすすめ。●品川区大崎2-1-3 ☎03-5496-5055 1泊14,000円～



フレイザープレイス・ホフ新宿

2008年春にオープン。長期滞在できるサービスアパートメントとしては、日本最大級。眺望絶好の21階は、永山祐子氏や山口誠氏などのデザインルームが楽しめる。●新宿区百人町2-27-7 ☎03-5925-3111 1泊12,705円～



ベストウェスタン新宿アスティナホテル東京

コンセプトは「プレミアムな都会のオアシス」。広めのシングルルームを中心として全206室。自然造形の意匠を反映した、リラックスできる空間を演出している。●新宿区歌舞伎町1-2-9 ☎03-3200-0220 1泊20,000円～



ホテルトラスティ東京

ホテルのコンセプトは、「Stylish」「Comfortable」「Valuable」。ニューヨークモダンな外観と、コンテンポラリーなインテリアを採用したくつろげる空間は、大人のホテルの趣。●江東区有明3-1-4 ☎03-6700-0001 1泊10,800円～

HAVE A NICE DAY!



art gallery

culture

いちばんイキのいいコンテンポラリーアートは、ここで!!

今、世界が目にする東京のアートシーン。その、いちばんリアルでフレッシュなところを味わいたいというなら、名の通った大きな美術館のエグジビションに足を運ぶより、ここで紹介するような小さめの

ギャラリーに行った方がいい。新しい才能を探す楽しみもある。お金を出して買う楽しみもある。東京土産にアート作品を買うのが、これからのビジネスマンの新しいライフスタイルになる……かも!?



SCAI THE BATHHOUSE

東京下町・谷中にある、歴史深い銭湯。その銭湯の風情を活かしたギャラリー。日本のアーティストと、日本ではまだ知られていない海外の優れた作家を紹介している。4月11日から5月14日までは、「奥原しんこ展」を開催する。●台東区谷中6-1-23 柏湯跡 開廊時間/12:00～19:00 日・月・祝定休



Tokyo Wonder Site

若手アーティストたちの才能を発掘する場として、発展してきたトーキョーワンダーサイト。東京都の文化政策の実験場、シンクタンクとして活動を行っている。アート・カフェを併設しており、アートグッズの購入もできる。●渋谷区神南1-19-8 開廊時間/11:00～19:00 月曜定休(祝日の場合は翌火曜)



TOMIO KOYAMA GALLERY

村上隆氏や、奈良美智氏を売り出した、小山登美夫氏のギャラリー。写真は昨年「シュテファン・バルケンホール展」と「Tal R展」「The Look」。同じ一棟のビルにSHUGOARTSなど8軒のギャラリーが集まるギャラリー・コンプレックスでもある。●江東区清澄1-3-2-7F 開廊時間/12:00～19:00 日・月・祝定休

